

# 令和2年度 第1回水戸市笠原市民センター 運営審議会

日時 令和2年7月9日(木)

午後2時00分

場所 笠原市民センター 研修室

## 《次第》

1 開 会

2 委嘱状交付

3 会長及び副会長の選任について

4 あいさつ

5 議 事

(1) 令和元年度 市民センター利用状況について

(2) 令和2年度 市民センター運営方針及び重点目標について

(3) 令和2年度 定期講座募集状況について

(4) 令和2年度 市民センター等事業計画(案)について

(5) その他

6 閉 会

## 笠原市民センター運営審議会委員名簿

※ 任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日（2年間）

役職	氏名	備考
	大竹隆志	笠原地区総合自治連合会会長
	小林茂	笠原地区総合自治連合会副会長
	渋江与一	笠原地区総合自治連合会副会長
	瀬谷礼子	水戸市食生活改善推進会笠原支部長
	根本理恵	笠原市民センター定期講座受講生代表
	片岡寿夫	笠原小学校校長

# (1) 令和元年度 市民センター利用状況について

## 【団体別利用状況】

区分	市民センター		社会教育団体		市・県		その他		合 計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
4	28	378	14	362	3	62	52	710	97	1,512
5	42	555	10	196	6	86	47	515	105	1,352
6	45	569	9	173	11	165	55	625	120	1,532
7	46	607	7	158	10	141	58	643	121	1,549
8	25	451	3	63	4	53	39	406	71	973
9	48	657	10	157	5	91	55	653	118	1,558
10	48	610	8	212	6	84	53	597	115	1,503
11	46	1,242	9	100	8	106	47	477	110	1,925
12	39	532	16	384	12	128	54	684	121	1,728
1	42	515	8	155	7	149	47	559	104	1,378
2	41	492	11	273	9	273	60	674	121	1,712
3	1	17	0	0	0	0	0	0	1	17
合計	451	6,625	105	2,233	81	1,338	567	6,543	1,204	16,739
30年度	514	7,932	130	2,682	61	1,000	604	6,867	1,309	18,481
比較	△ 63	△ 1,307	△ 25	△ 449	20	338	△ 37	△ 324	△ 105	△ 1,742

## 【図書利用状況】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	30年度	比較
利用人員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6	0	12	12	0
利用冊数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	29	34	0	67	29	38

## 【参 考】

- 市民センター（市民センター主催事業）  
定期講座（教室・クラブ）、高齢者教育講座、女性教養講座、家庭教育学級、文化展等
- 社会教育団体  
地区会、高齢者クラブ、女性会、子ども会関係、小中学校PTA、各種スポーツ団体等
- 市・県  
水戸市関係各課、茨城県関係各課、高齢福祉課（いきいき健康クラブ等）、子育て広場
- その他  
社会福祉協議会、民生・児童委員、町内会、女性防火クラブ、食生活改善推進員、サークル活動（趣味）等

【部屋別利用状況】

月		ホール	会議室	和室	調理室	図書室	合計
4	件数	45	22	25	5		97
	人員	911	312	254	34	1	1,512
5	件数	48	28	24	5		105
	人員	738	317	257	40		1,352
6	件数	57	29	28	6		120
	人員	879	309	297	47		1,532
7	件数	61	26	27	7		121
	人員	940	275	253	81		1,549
8	件数	39	12	20	0		71
	人員	655	122	196	0		973
9	件数	57	30	27	4		118
	人員	926	335	264	33		1,558
10	件数	56	21	31	7		115
	人員	911	219	301	72		1,503
11	件数	56	21	27	6		110
	人員	1,394	226	260	45		1,925
12	件数	52	27	35	7		121
	人員	1,020	275	378	55		1,728
1	件数	50	18	30	6		104
	人員	788	187	346	52	5	1,378
2	件数	64	27	25	5		121
	人員	1,106	277	283	40	6	1,712
3	件数	1	0	0	0		1
	人員	17	0	0	0		17
合計	件数	586	261	299	58		1,204
	人員	10,285	2,854	3,089	499	12	16,739
30年度 合計	件数	618	277	337	77		1,309
	人員	10,827	3,207	3,616	819	12	18,481
比較	件数	△ 32	△ 16	△ 38	△ 19		△ 105
	人員	△ 542	△ 353	△ 527	△ 320	0	△ 1,742

《参考》 令和元年度 市民センター利用状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

施設名	利用件数 (件)	利用人数 (人)
見和市民センター	1,853	35,658
桜川市民センター	1,882	29,017
内原市民センター	2,202	28,927
五軒市民センター	2,500	28,851
三の丸市民センター	1,961	26,358
常磐市民センター	1,804	26,352
石川市民センター	1,646	26,081
双葉台市民センター	1,573	25,659
新荘市民センター	1,587	23,668
堀原市民センター	1,337	23,427
渡里市民センター	1,318	21,411
吉田市民センター	1,265	21,334
竹隈市民センター	1,291	19,920
千波市民センター	1,266	18,357
見川市民センター	1,090	17,595
緑岡市民センター	1,089	17,333
笠原市民センター	1,204	16,739
城東市民センター	977	16,631
上中妻市民センター	1,193	15,053
寿市民センター	928	14,995
赤塚市民センター	1,165	13,874
稲荷第二市民センター	1,033	13,139
酒門市民センター	874	12,828
稲荷第一市民センター	1,077	12,651
吉沢市民センター	871	11,829
大場市民センター	859	11,625
下大野市民センター	662	11,312
柳河市民センター	941	11,138
妻里市民センター	822	11,076
上大野市民センター	710	9,194
国田市民センター	748	8,830
山根市民センター	643	8,310
鯉淵市民センター	678	7,873
飯富市民センター	509	6,843
合 計	41,558	603,888

# 令和2年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標

## 運営方針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災や令和元年東日本台風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

## 重点目標

### 1 地域コミュニティ活動の推進

#### (1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプラン実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

#### (2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

#### (3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

## 2 生涯学習活動の推進

### (1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

#### ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

#### イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用し、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

#### ウ 家庭教育学級（ふれあい学級）等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、家庭教育学級を開催するほか、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

### (2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

#### ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

#### イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

#### ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう、人材の育成と活用に努める。

#### エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

### (3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上を図る。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

#### ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

家庭・地域・学校が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団での交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

#### イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、家庭・地域・学校が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。



## (3) 令和2年度 定期講座募集状況について

令和2年7月1日現在

## 【教室】 初心者対象

	教室名	曜日	時間	会費 (月額)	募集 人員	講師名	開講日	会場	継続	新規	合計
水	シニア パソコン教室	第2・4 (水)	10:00~ 12:00	年額14,000円 (教材費別)	6名	森田 出	未定	研修室	6	2	8
土	日本舞踊 子ども教室	第1・3 (土)	14:00~ 16:30	1,500円	10名	西崎 琴江	7/4	和室	6	0	6

## 【クラブ】 自主運営・初心者可

	クラブ名	曜日	時間	会費 (月額)	募集 人員	講師名	開講日	会場	継続	新規	合計
月	エアロビクス &コアストレッチ	第1・3 (月)	10:00~ 11:30	1,000円	5名	菊池真理子	7/6	ホール	10	2	12
	太極拳	第1・2・3 (月)	13:30~ 15:30	1,000円	7名	江面 久子	10/5 (予定)	ホール	28	6	34
火	ヨガ A	第1・3 (火)	13:30~ 15:00	800円	8名	鯉沼千加子	7/7	和室	10	2	12
	ヨガ B	第2・4 (火)	13:30~ 15:00	800円	8名	鯉沼千加子	7/14		8	1	9
	書道	第1・2・3 (火)	10:00~ 12:00	1,000円	2名	大橋 稔	6/2	和室	18	1	19
	笠原俳句	第2 (火)	9:30~ 12:00	1,000円	5名	天下井誠史	6/9	研修室	8	1	9
水	オカリナ	第1・3 (水)	10:00~ 12:00	1,000円	3名	野内 敏子	7/15	研修室	20	3	23
	茶道	第2・4 (水)	10:00~ 12:00	1,500円	7名	福田 幸司	未定	和室	13	0	13
	大正琴	第2・4 (水)	13:30~ 16:30	2,000円	5名	阿久井恵美	6/10	研修室	9	0	9
	陶芸	第1・3 (水)	9:30~ 12:00	800円	5名	長岡 興	6/3	ホール	6	0	6
	さわやか卓球	第2・4 (水)	9:00~ 12:00	年額 500円	3名	秋山 幸	7/8	ホール	14	2	16
木	絵手紙	第1・3 (木)	10:00~ 12:00	1,400円	5名	茅根 啓子	6/4	研修室	8	0	8
	演歌舞踊	第1・2・3 (木)	13:30~ 15:30	2,000円	5名	石川満佐子	6/4	ホール	7	0	7
	お菓子作り A	第1 (木)	9:30~ 12:30	600円 (材料費別)	4名	塚原 秩子	7/2	調理室	8	1	9
	お菓子作り B	第3 (木)	9:30~ 12:30	600円 (材料費別)	3名	塚原 秩子	7/16	調理室	12	0	12
	フォークス ダンス	第2・3・4 (木)	10:00~ 12:00	1,300円	8名	池田 洋子	7/9	ホール	12	0	12
金	エンジョイ 英会話	第2・4 (金)	14:30~ 16:00	1,000円	5名	ニール・ハソリー	9/11 (予定)	研修室	20	0	20
日	歌謡	第1・3 (日)	19:00~ 21:00	1,000円	10名	金沢はるみ	7/5	ホール	25	0	25
合計									248	21	269

## (4) 令和2年度 市民センター等事業計画（案）について

### 1 教養講座 関係

#### (1) いきいきカレッジ（笠原地区高齢者クラブ連合会共催事業）

回	期 日			内 容	講 師	募集人員
1	9月	30日	(水)	ヤクルト健康教室 ～健康寿命を延ばそう～	水戸ヤクルト販売(株) 免疫総務サポート本部	30名
3	12月	2日	(水)	移動学習 つくば市「防災科学技術研究所」「国土地理院」 「筑波ハム」 外		30名

#### (2) 女性セミナー（笠原地区女性会共催事業）

回	期 日			内 容	講 師	募集人員
1	10月	23日	(金)	移動学習 「えこみっと」「水戸城大手門」 外		30名
2	11月			講話 「フットケアと靴の選び方」	ベネシュ水戸 丹能 奈穂美	30名

#### (3) 夏休み子ども教室

期 日			内 容	講 師	募集人員
8月	11日	(火)	絵画教室 高学年(初日のみ)午後 低学年(2日間共)午前	別所 恵子	20名
	12日	(水)			20名

#### (4) 冬休み子ども教室

期 日			内 容	講 師	募集人員
12月	下旬		書道教室	笠原市民センター定期講座 大橋 稔 外	20名

(5) 家庭教育学級 (笠原幼稚園共催事業)

回	期 日		内 容	講 師	参加区分
1	9月		未 定		
2	12月		未 定		

(6) 家庭教育強化事業 (親子ふれあい教室)

期 日		内 容	講 師	募集人員
2月	8日 (月)	未 定		
3月	8日 (月)	親と子の音楽あそび	水戸ミュージックケア研究会 川 又 泰 子	親 子 10組

(7) 水戸郷土かるた大会

期 日		内 容	主 催 者	参加区分
1月	24日 (日)	第40回 水戸郷土かるた笠原学区大会	笠原学区子ども会育成連合会 (笠原市民センター)	低学年 高学年

2 地区主要事業 関係

(1) 第59回水戸市体育祭

期 日		内 容	会 場	参加人員
10月	11日 (日)	笠原地区市民運動会	笠原小学校 校庭	見込み 2,000名
11月	21日 (土)	笠原地区市民歩く会	コース未定	見込み 100名

(2) 第24回笠原いきいき文化祭

期 日		内 容	協 力 団 体	来場者数
11月	14日 (土)	◇市民センター定期講座 ○展示の部 作品・活動写真展示 ○発表の部 作品販売・茶会 ○文化講演会	笠原市民センター 定期講座教室受講生  笠原地区総合自治連合会文化部	見込み 250名
	15日 (日)	◇市民センター定期講座 ○展示の部 作品・活動写真展示 ○発表の部 発表・作品販売	笠原市民センター 定期講座教室受講生	見込み 500名
		◇模 擬 店 とん汁 (無料) あんこ餅・きな粉餅 焼きそば	笠原地区総合自治連合会 笠原地区女性会 笠原地区女性防火クラブ 食生活改善推進員笠原支部	
		◇餅つき体験	笠原地区スポーツ団体連合会	
		◇輪投げ大会	笠原地区高齢者クラブ連合会	
		◇野菜・花苗・クッキー・生活用品等	身体・知的障害者就労支援施設	
		◇交通安全コーナー	JAF日本自動車連盟	

(3) 文化部主催史跡めぐり

期 日		行 き 先	募集人員
2月	3日 (水)	移動学習 未 定	30名

(4) 自治連福祉厚生部主催 防犯・防火絵画ポスター展

期 日		内 容	会 場	対象者
1月25日～ 2月22日		防犯・防火絵画ポスター作品展 (最優秀作品等12点展示)	市内各金融機関4行	笠原小学校 5年生
2月	27日 (土)	防犯・防火絵画ポスター表彰式典 (最優秀作品等20点表彰)	笠原市民センター	



